

**アンケート回収期限日:4月〇日(〇)まで****【提出方法】FAX または、地域政策課もしくは UMECO 窓口を持参(※)で提出をお願いします。**

FAX: 0465-34-3822 (市役所地域政策課) ※UMECO 休館日、市役所閉庁時は持参不可  
 PDF 化したデータでのメール提出も可能です。また、回答様式の電子データ (Word) をご希望の場合はメールにてご連絡ください。(メール: shimin-k@city.odawara.kanagawa.jp)

**小田原市市民活動・協働応援制度補助金交付事業等に関する調査票**

## &lt;調査の目的&gt;

- ・今年度は制度リニューアル後、最初の運用となったことから運用上の課題の整理を行い、より良い補助制度へのブラッシュアップを行うこと。また、市民活動団体と多様な主体との連携による地域課題の解決を促進するため、市民活動を支援する各種施策について検討のほか、支援体制の充実(情報提供、相談援助、コーディネートなど)について検討を行うことを目的とします。
- ・また、本制度を利用されていない市民活動団体への制度認知度調査と、今後利用したいと思える制度づくりの検討に向け、ご意見をお伺いすることを目的としています。
- ・補助金交付団体の皆さまは必ずご回答くださいますようお願いいたします。

|         |  |       |  |
|---------|--|-------|--|
| 団体の名称   |  | ご回答者名 |  |
| メールアドレス |  | 電話番号  |  |

↑補助金交付団体は名称、ご回答者名、メールアドレス、電話番号の記載をお願いします。  
 補助金制度を利用されていない団体につきましては、団体の名称の記載をお願いします。

該当する番号に○印、または、該当箇所に記入してください。

**Q1 すべての団体にお尋ねします。****小田原市市民活動・協働応援制度を知っていましたか。**

- ① 知っており利用している → **Q5へ**      ② 知っているが利用していない → **Q2へ**  
 ③ 知らなかった → **Q4へ** (③で他の制度を活用されている場合は **Q3** もご回答ください)

**Q2 Q1で②と回答された団体にお尋ねします。****小田原市市民活動・協働応援制度を利用しなかった理由は何ですか。(複数回答可)**

- ① 申請が煩雑だから      ③ プレゼンテーション審査、事業報告会の出席が必要だから  
 ④ 自己資金で活動が可能      ⑤ 他の助成で活動が可能 (**⑤の場合は Q3へ**)  
 ⑥ その他 ( )  
 → **回答後、Q5へ**

**Q3 Q1が③で他の制度を活用している団体、または Q2で⑤と回答された団体にお尋ねします。**

差し支えなければ、どの制度を利用されているかご回答ください。

(制度名: )

→ **回答後、Q5へ**

**Q4 Q1で③と回答された団体にお尋ねします。**

この制度は、市民の皆さんが自発的に行う市民活動を財政的に支援することにより、市民活動の活性化と自立を図るとともに、市民・市が互いにパートナーとして協働の姿を生み出し、市民参加によるまちづくりを進めることを目的としています。(制度詳細は別添資料「市民活動・協働応援制度の概要」、もしくは市HPの「市民活動・協働応援制度とは」でご確認ください)

この制度を知って利用してみたいと思いましたか。

- ① 利用したいと思った  
 ② 利用したいとは思わなかった (理由: )  
 ③ その他 ( )  
 → **回答後、Q6へ**

**Q5 Q1で①または②と回答された団体にお尋ねします。**

**小田原市市民活動・協働応援制度をどこで知りましたか。**

- |           |               |                |
|-----------|---------------|----------------|
| ① 市ホームページ | ② UMECOホームページ | ③ 以前に補助金を受けていた |
| ④ 広報おだわら  | ⑤ UMECOだより    | ⑥ その他 ( )      |

**Q6 すべての団体にお尋ねします。**

**団体活動の情報発信は何を利用されていますか。(複数回答可)**

- |                                                             |
|-------------------------------------------------------------|
| ① チラシ等の紙媒体 (配付先: )                                          |
| ② インターネット等 (ホームページ ・ facebook ・ X (旧 twitter) ・ Instagram ) |
| ③ その他 ( )                                                   |

**Q7 すべての団体にお尋ねします。**

**補助金制度のリニューアルした点や補助金制度全般について、良かった点や課題だと感じた点についてお聞かせください。**

**※制度を利用していない団体は、別添資料のほか、市ホームページなどでの制度説明を見て、感じたことがあればお聞かせください(自由記載)**

○リニューアルした点について

○制度全般について

→ 回答後、令和6年度に補助金制度を利用された団体は Q8へ、利用されていない団体は Q16へ

**Q8 令和6年度に補助金制度を利用された団体にお尋ねします。**

**どの補助金交付事業を利用されましたか。**

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| ① スタートアップコース | ② ステップアップコース     |
| ③ 市民タイアップコース | ④ 市民×行政コラボアップコース |

**Q9 Q8で「①スタートアップコース」「②ステップアップコース」と回答された団体にお尋ねします。**

**今後、将来的に他主体との協働で③もしくは④の協働コースを利用する予定はありますか。**

- |                           |             |
|---------------------------|-------------|
| ① ある                      | ② なし (理由: ) |
| ③ 協働には前向きだが協働相手の探し方がわからない |             |
| ④ その他 ( )                 |             |

**Q10 Q8で「③市民タイアップコース」「④市民×行政コラボアップコース」と回答された団体にお尋ねします。協働相手はどのように探しましたか。**

- |                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| ① 元々つながりがあった          | ② つながりのある団体等から紹介がありつながった |
| ③ UMECOに相談して協働相手を見つけた |                          |
| ④ その他 ( )             |                          |

**Q11** Q8で「③市民タイアップコース」「④市民×行政コラボアップコース」と回答された団体にお尋ねします。他主体と協働するうえで重要であると考えられることは何ですか。(自由記載)

**Q12** 令和6年度に補助金制度を利用された団体にお尋ねします。

補助金制度利用終了後も、現在の事業を継続予定ですか。(1つ選択)

- ① 継続予定 → [Q13へ](#)
- ② 継続予定はない → [Q14へ](#)

**Q13** Q12で「① 継続予定」と回答した団体にお尋ねします。

終了後も、同様の事業を実施するために、どのような方法で資金を確保していきますか。(複数選択可)

- ① 物品販売やサービス提供により対価を得るなど、収益性のある事業を実施している
- ② 寄附金や協賛金など、金銭面での支援を受けている(補助金を除く)
- ③ 他の補助金を活用している(補助金名: )
- ④ 物品や会場の無償提供など、金銭面以外での支援を受けている
- ⑤ 事業規模の縮小などにより、経費を削減している
- ⑥ その他(具体的に: )

**Q14** Q12で「② 継続予定はなし」と回答した団体にお尋ねします。

継続しない理由は、どのようなものですか。(複数選択可)

- ① 事業を実施するための資金が不足しているため
- ② 事業を実施するための人材が不足しているため
- ③ 一時的な事業として実施したものであり、継続する考えがなかったため
- ④ 団体の活動方針を変更し、現在は他の事業を実施しているため
- ⑤ その他(具体的に: )

**Q15** 令和6年度に補助金制度を利用された団体にお尋ねします。

補助終了後も、団体が事業を継続・発展させるために、どのような支援(補助金を除く)があるとよいですか。(複数選択可)

- ① 活動資金や人材の確保等、市民活動団体の運営に関する研修、情報提供
- ② 協力し合える団体・企業・地域等との交流、コーディネート
- ③ その他(具体的に: )

次に、市民活動団体が、多様な主体(※)と連携することについてお尋ねします。

※多様な主体…市民活動団体、企業・商店・工務店などの事業者、農林水産業従事者、福祉施設、学校、幼稚園、保育園、PTA組織、自治会、まちづくり委員会、地区公民館、寺社、行政、社会福祉協議会など

→ [設問は次のページへ](#)

**Q16** すべての団体にお尋ねします。

他の主体と協力して活動した経験がありますか。(1つ選択)

例)他の主体と一緒に企画して事業を実施する、他の主体の活動に協力する、他の主体から寄附、協賛、ボランティア、物品や会場の提供などの協力を得る

① ある → [Q17へ](#)

② ない → [Q18へ](#)

**Q17** Q16で「①ある」と回答した団体にお尋ねします。

協働相手について、相互の役割、協働して良かった点、課題点をお答えください。(自由記載)

**Q18** すべての団体にお尋ねします。

協働を始めるためには、どのようなきっかけやメリットが必要だと思いますか。(自由記載)

**Q19** すべての団体にお尋ねします。

市民活動団体と多様な主体との連携の促進に向けて、市やUMECOに何を望みますか。(自由記載)

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

皆様からいただいたご回答は、公表を予定していますが、個別の団体名や回答者名が特定されることはありません。また、収集した個人情報は、記載内容の確認が必要な場合の個別連絡以外の目的で利用することはありません。なお、集計結果については市民活動団体を支援する「おだわら市民交流センターUMECO」と情報共有させていただくことがありますので、ご了承ください。